



病児保育だより

2025
くすもと小児科



朝晩の冷え込みが増し、秋の深まりを感じる季節になりましたね。

日中との気温差が大きく、体調を崩しやすい時期です。風邪や感染症が流行しやすくなりますので日々の生活リズムを整え、元気いっぱいにご過ごしませう。

体調に不安がある時は、早めにご相談ください。

RS ウイルスってどんな病気？

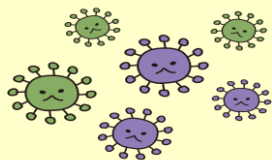
RS ウイルス感染症とは、RS ウイルスによる感染症です。

小さい子どもの風邪の原因になることが多く、2歳までにほぼ全員が少なくとも一度は感染します。

一度かかっても十分な免疫が作られない為、何度でも発症を繰り返してしまう病気です。ほとんどが軽症ですみますが、

初回感染時や、乳幼児に感染した場合は、細気管支炎や肺炎など、より重症化しやすいといわれており、場合によっては入院になることもあります。

放っておくと重症化しやすくなりますので、症状が軽いうちに早めに受診しましょう。



潜伏期間 2～8日間

症状

- 発熱
- 鼻水
- 咳
- 喘鳴(ゼーゼーと呼吸しにくくなること)
- 呼吸が早い



感染者の咳やくしゃみによる飛沫感染や、感染者に直接触れたり感染者の触った物を介したりして接触感染します。感染予防を心がけましょう。

治療

有効な薬はなく、

症状に応じた対処療法になります。

数日～1 週間ほどかけて徐々に回復することがほとんどです。

登校の目安

何日間休まなくてはならないという決まりはありません。解熱し、咳が治まり全身の状態がよければ登園できます。

予防

- ・手洗い・うがい
- ・アルコール消毒(オモチャや手指など)
- ・咳や鼻水などの症状がある時は、乳幼児との接触を避ける。マスクを着用する。

こんな時は・・・

気管支炎や肺炎で入院が必要になることがあります。

●呼吸をする時に胸やお腹がペコペコとへこみ呼吸が苦しそう

●食事や水分摂取ができない

このような症状がある時は要注意です！

早めに医療機関を受診しましょう。

9月・10月に病児保育を利用された方の病気

- ・RS ウイルス感染症
- ・インフルエンザ A 型
- ・感冒
- ・扁桃炎
- ・急性気管支炎
- ・流行性耳下腺炎

- ・リンゴ病
- ・上気道炎
- ・嘔吐症



くすもと小児科
KUSUMOTO CHILD CLINIC

病児保育 ひよこハウス

☎0956(31)7828

お気軽にお問い合わせください。

